

# 令和3年度 大泉北小学校 学校経営について

## 1 経営目標について（グランドデザイン参照）

「夢や目標をもち困難を乗り越える力を備えた子どもたちを育成する、新しい時代が求める学校を創る」

＜目指す学校＞

「元気に挨拶 笑顔で挑戦 夢が広がる大北小」

- 問題解決に向けて具体策を考え、成果を意識して取り組む学校
- 挨拶が響き、笑顔と挑戦意欲があふれる学校
- 保護者・地域関係機関との「共育」活動を推進し、信頼される学校

＜目指す教師像＞

- 主体的・対話的で深い学びが実践できる授業改善を行い、学ぶ意欲の高い児童を育成する教師
- カリキュラム・マネジメントにより教育の質を高め、特色を生かした教育を推進する教師
- 人権感覚を磨き、自分も他人も大切にする教育を推進する教師
- 児童の事を一番に考え、傾聴を大切にする姿勢と発信力を高める教師

## 2 教育目標について

社会の変化に主体的に対応し、めあてに向かってすすんで学び、すすんで考え、すすんで行動する意欲と知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもった児童を育成する。

＜目指す子ども像＞

「心の豊かな子ども」【徳】

人を思いやり、豊かなコミュニケーションにより、すすんで仲良く活動する。  
挨拶（心の窓を開く）、返事（相手を受け止める）、心で聴いて（思いやりの心を持ち）、すすんで小さな親切行動がとれる。

「よく考える子ども」【知】

自分の考えをもち、挑戦意欲が高い。

「言葉の力」を身に付け、それを活用しながら協働して問題を解決し、新たな価値を生み出す。

「みんなと力合わせる子ども」【知・徳】

協働して、問題解決できる。社会の役に立つ行動がとれる。

「健康で根気強い子ども」【体】

命を大事にし、自分の身は自分で守る意識が高く、健康でたくましい心と体をつくる。

◎教育目標のもと、【知】【徳】【体】をバランスよく伸ばし、主体的な学びを確立する。

## 3 基本方針となるキーワード

確かな学力の向上 「言葉の力」を付ける

1 身に付けさせたい力を明確にした授業づくりの推進

- 学習評価を生かし、自己調整力を身に付ける

2 「豊かな体験」五感プラス3の感覚を研ぎ澄ます情操教育により感性を磨く。

- ・読書活動の充実
- ・体験活動の充実
- ・音楽科や図画工作科等の充実

3 読解力の向上 「豊かな知識による想像力と判断力」

○情報活用能力に係わる指導

- ・インターネットの活用 ・新聞等活用の授業等 ・図鑑や辞書等本の活用
- ・語彙を増やす言語指導

4 コミュニケーション能力の向上 「言葉は思考」

○「言葉でつながる」「人とつながる」「心がつながる」

○新しく教科となった小学校高学年の外国語及び3・4年生からの外国語活動

- ・ALT を活用し、楽しく学ぶ

5 基礎・基本の学力向上「論理的思考を育むために」

- ・学習習慣の確立 学習目標をしっかりとらせ、学習計画を立てられるようにする。
- ・繰り返し学習での基礎的・基本的な学力の定着を図る。
- ・理数教育の充実（算数少人数・理科専科による指導）
- ・家庭学習の充実 → 「大北小スタンダード」家庭学習のガイドラインとして活用
- ・個に応じたきめ細かな指導 ← 特別支援教育の推進

6 特色の持続発展 →習得・活用・探究的な学びの過程のサイクルを回す

○ICT 教育の推進

- ・プログラミングの校内研究成果を生かす
- ・タブレット端末の効果的な活用 学習道具として慣れる

○オリンピック・パラリンピック教育の発展

地域のよさ、東京のよさ、日本のよさを考えよう・伝えよう

○キャリア教育の推進

- ・「夢や目標、志をもつ」キャリアパスポートの活用
- ・持続可能な社会の実現に向けた、SDGs への取り組み

7 生活指導と学習規律 →整理・整頓 学びに向かう姿勢をつくる

「大北小スタンダード」の生かして落ち着いた、一人一人のよさを発揮できる学習環境を児童と教職員と保護者でつくる。

- ・靴揃えで心のゆとり ←すばらしい取り組みの継続
- ・学習準備、片付けで心の切り替え
- ・みんなで学ぶ学習環境(スッキリ、クッキリ、ハッキリ)ユニバーサルデザイン
- ・ノート整理で頭(考え)の整理

8 特別支援教育の推進

◎あおぞらによる巡回指導の充実

- ・個別最適な学びをデザインする。
- ・ユニバーサルな学びの充実

## 多様性・地域性を力に、安全・安心な学校づくり「安全・安心・学びあい」

### 1 安全教育の充実 「安全・安心、学び合い」

- 「自分の身は自分で守る」
  - ・危険回避能力の向上を図る。
- いじめの未然防止対策・早期発見及び丁寧な対応
  - ・一人一人に居場所のある温かな学級経営
  - ・組織的に対応する生活指導
  - ・SC やSSW、心の教室相談員との連携
- 情報モラル教育を身に付ける。
  - ・家庭と協力し、SNS ルールの徹底
- 保護者・関係機関及び地域との連携

### 2 健康教育の推進「粘り強く挑戦する心と体の育成」→自尊感情の構築

- 保健指導・保健学習の充実
  - ・生活リズム適切な運動習慣を身に付ける。  
心地よい睡眠→学習意欲の向上
- 食育の推進
  - ・給食指導の工夫
  - ・食物アレルギー対応等についての徹底
- 体力向上
  - ・体育授業の充実
  - ・体力テストの活用と日常的な運動習慣の確立